	項目	施策	施策内容	事業名	事業内容	活動指標	R5年度 目標値	R5年度 活動実績	R6年度 目標値	担当課	備考		
<ul><li>本的施</li><li>策</li></ul>	1. 人権教育・人 権啓発の推進	学校における人権教 育の推進	数 すべての教育活動を通じて人権尊重の意識を高める教育の充実を図ります。また、教職員が人権の視点に立った教育を	人権教育授業の実施	道徳の授業の中で人権教育を実 施。	実施校数	14	14	14	教育研究所			
			提供できるよう教職員の人材育成に継続	人権標語	人権の標語を作成。	実施校数	14	14	14	教育研究所			
			して取り組みます。	人権教育の推進	幼稚園における道徳教育の実施。	実施園数	6	6	4	こども家庭課			
				人権教育の推進	人権教育講座、人権教育主任研修 会の開催。	実施回数	1	1	1	教育研究所			
				あいさつデー	挨拶を通し、家庭や地域のつながりを深め、誰にでも気持ちのよい 挨拶ができる子どもを育てるため、あいさつデーを実施。	実施回数	2	2	2	生涯学習課			
				認知症サポーター養成講座 (中学生対象版)	小・中学生を対象に認知症の理解 促進と認知症サポーターを養成。	実施回数	4	6	8	高齢介護課			
			公民館などの社会教育施設や職場など、 様々な場を通じて人権に関する学習機会 の提供に努めます。また、家庭において	青少年の主張大会	児童生徒の主張を聞き、人権教育 の推進を図るため、青少年の主張 大会を開催。	実施回数	1	1	1	生涯学習課			
			も人権教育ができるよう機会の提供に努 めます。	乳幼児学級てくてく	公民館で子育て中の親に交流と学 びの場を提供。	実施回数	54	52		生涯学習課	R5で終了		
				家庭教育学級研修会	家庭における人権感覚の高揚を図 るため、父親、母親、教職員を対 象にした研修会を開催。	実施回数	1	1	1	学校教育課	R6から学校教育課		
			用 広報やホームページ、図書資料など多様 な情報媒体を活用し、人権を尊重する市	図書資料の展示	人権に関連した図書資料を展示。	実施回数	1	1	1	図書館			
			民意識の高揚を図ります。	広報紙による人権啓発事業	広報紙に人権啓発記事を掲載。	掲載回数	6	6	6	市民活動課	奇数月(人権のまど)		
				広報紙によるSDGs啓発	持続可能な開発目標(SDGs)における人権の啓発に関する記事を広報紙に掲載。	掲載回数	1	2	1	政策推進課	R5.4月、R5.8月(今日から始めよう SDGs)		
				展示会によるSDGs啓発	持続可能な開発目標(SDGs)における人権の啓発に関する展示会を開催。	実施回数	1	1	1	政策推進課			
						ホームページ等による人権 啓発事業	ホームページ、SNSにおいて人権 啓発の記事を掲載。	掲載回数	5	5	5	市民活動課	HP: (部落解消推進法、人権擁護委員の紹介、パートナーシップ制度と利用できるサービスについて) SNS: (3/21,3/28)
				動画モニターによる人権啓 発	市庁舎等に設置されている動画モニターに、中学生の人権標語を掲載し、来庁者への人権啓発を実施。	実施回数	1	0	1	市民活動課			
				人権週間による啓発事業	市庁舎にて人権書道を展示。合わせて来庁者から感想を寄せてもらい、児童に届ける取り組みを実施。また、人権啓発DVDを来庁者に向けて放映。	実施回数	1	1	1	市民活動課	R5.11月		

	項目	施策	施策内容	事業名	事業内容	活動指標	R5年度 目標値	R5年度 活動実績	R6年度 目標値	担当課	備考
		講演会・講座等によ る啓発の推進	市民が参加しやすいテーマで、人権に関する講演会や講座等を行うことで、人権について考えるきっかけづくりに取り組	人権講演会事業	市民の人権意識高揚を図るため、 人権をテーマにした講演会を開 催。	実施回数	2	2	2	市民活動課	R5.11月(土岐商業高校)、R5.12月(駄 知中、濃南中)
			みます。	はなの木大学全体学習	高齢者大学の学習会において人権 をテーマにした講演会を実施。	実施回数	1	1	1	生涯学習課	
		人権意識を持った市 職員の育成	人権意識をもって市民サービスが提供で きるよう職員研修や学習機会の充実を図 ります。	新規採用職員研修	新規採用職員を対象に人権に関す る基礎的な知識の習得を目的とし た研修を実施。	実施回数	1	1	1	人事課	
				個人情報セキュリティ研修	情報セキュリティの基本からリスク、個人情報の漏えいの防止、漏えい時の対応などをテーマとした 研修を実施。	実施回数	2	2	2	行政経営課	R6から研修を実施している行政経営課へ 変更
				SDGs研修	幅広い部署及び年代の職員を対象 に、人権に関するゴールを含むS DGSの理解を目的とした研修を 実施。	実施回数	1	1	1	政策推進課	
		事業者への啓発の推 進	人権尊重の視点を取り入れた職場づくり を推進するため、事業所等への啓発や情 報提供に取り組みます。		人権尊重に関する啓発記事を市広 報紙や市ホームページに掲載、ま た事業所にチラシを配布。	掲載回数	2	4	5	産業振興課	市広報紙:公正採用選考 市HP:「障害のある人の雇用」「外国人 の適正な雇用にご協力ください」 チラシ:外国人雇用推進月間
	2. 相談・支援体 制の充実	相談機関等の情報提 供	市民が人権侵害を感じた際に迷わず、速 やかに相談できるよう人権擁護委員など	人権相談窓口の周知	広報紙に定例・特設人権相談を周 知する記事を掲載。	掲載回数	12	12	12	市民活動課	毎月表紙裏
			相談機関の周知や制度の案内など積極的 な情報提供に努めます。	ホームページでの人権相談 窓口の案内	ホームページに人権相談の窓口等を掲載。	掲載回数	1	1	1	市民活動課	
		関係機関との連携強 化	人権問題は多岐に渡ることから、個別の 機関だけで解決することが困難であるた め、国・県及び関係機関や団体等の連携	各機関との連携	民生児童委員・障害者協会・成年 後見センター・法テラス等支援団 体と連携。	-	-	ı	1	福祉課	
				東濃人権啓発活動 地域ネットワーク協議会	東濃5市および多治見・中津川法務 局管内の人権擁護委員・支局職員 によるネットワーク会議に参加 し、活動事例など情報共有する。	参加回数	1	1	1	市民活動課	R5.12月(書面開催)
		相談員や関係職員の 資質の向上	人権に関する相談に迅速かつ的確に対応 できるように、関係する職員が研修等に 参加し、資質の向上を図ります。	研修への参加	相談員や関係職員が資質向上のため研修へ参加。	参加回数	1	3	1	市民活動課	R5.6月いきあい講演会(県庁)、R5.11月 人権問題研修会(オンライン)、R5.10~ 12月人権啓発指導者養成研修会(オンラ イン)
II 分 野別施 策		性別を理由とした差 別等の解消	性別による不平等や性別を理由とする差別の撤廃に向け、人権尊重を基本とした 意識の啓発に努めます。	広報紙等による啓発	性別を理由とした差別の解消について、広報紙等による啓発を実施。	掲載回数	1	4	1	市民活動課	R5.8、10、12月(ハーモニー)、R5.12月 (人権週間に合わせてパンフレットを案 内)
		男女共同参画による まちづくりの推進	職場や学校などで固定的な性別役割分担 意識によることなく、一人ひとりが活躍	男女共同参画講演会	意識啓発のための講演会を開催。	実施回数	1	1	1	市民活動課	R5.11月(土岐商業高)
			できる社会に向けた男女共同参画による まちづくりを推進します。	男女共同参画啓発記事掲載	男女共同参画啓発記事の広報紙への掲載。	掲載回数	6	6	6	市民活動課	偶数月(ハーモニー)

項目	施策	施策内容	事業名	事業内容	活動指標	R5年度 目標値	R5年度 活動実績	R6年度 目標値	担当課	備考
			土岐市女性連絡協議会	消費生活、環境、福祉、男女共同 参画、青少年育成、まちづくり等 に関する女性参加の促進と学習。	開催回数	1	1	1	市民活動課	R6から市民活動課
			審議会等への女性委員登用 促進	審議会等の設置運営等の見直し チェック表による女性委員の登用 状況の確認と登用推進。	女性委員 の登用率	33%	25.3%	33%	市民活動課	
			広報紙やホームページによ る情報の周知	ワーク・ライフ・バランスや女性 活躍推進に関する啓発記事を市や 土岐商工会議所のホームページに 掲載。また事業所へチラシ配布や 会議において啓発を実施。	掲載回数	1	12	12	産業振興課	市HP:「岐阜県WLB推進企業募集中」「岐阜県WLB推進エクセレント企業」「職場における女性活躍に向けた取組み」「働く女性のためのキャリアアップ講座(県)」「モノづくり女子塾(県)」「キャリアデザイン研修(県)」「イクボス企業等内研修(県)」「モノづくり女子塾基礎コース参加募集(県)」商工会議所HP:WLB推進企業登録促進チラシ送付:「WLB推進企業登録案内」「働く女性のためのキャリアアップ講座(県)」会議での啓発:WLB推進企業登録促進
	の防止	DVなど女性に対する暴力をなくすための啓発活動を進め、関係機関と連携して相談支援体制の充実に努めます。		早期発見と適正な保護を行うため、関係機関、関係団体、児童福祉関係者により、DV被害者支援に関する協議会を開催。	開催回数	1	1	1	こども家庭課	
	の啓発	大人と同様に子どもも一人の個人として、権利を持ち、尊重される存在であることを市民全体が意識できるよう啓発を		青少年の健全な育成を図るため、 多治見警察署、少年補導員による 講演会を開催。	開催回数	1	1	1	生涯学習課	
		行います。	広報紙等による啓発	子どもに関する人権について、広 報紙等による啓発を実施。	掲載回数	1	2	1	市民活動課	R5.12月(人権週間に合わせてパンフレット、 放映)
		児童虐待防止のため、市民への啓発を進めるとともに、相談体制の充実に努めます。また、関係機関との連携強化のための体制整備に努めます。	要保護児童・DV対策地域協	早期発見と適正な保護を行うため、関係機関、関係団体、児童福祉関係者により、DV被害者支援に関する協議会を開催。	開催回数	1	1	1	こども家庭課	
	や体罰などの対応の	学校におけるいじめや体罰などを防止するため、関係機関と連携し、対策を徹底 します。	スクールカウンセラー・紺	市の独自のスクールカウンセラー の設置と相談員の配置。	配置人数	20	20	20	学校教育課	
		子育て世帯が孤立しないよう地域の見守 りや支援制度の充実を図るとともに、児	主任児童委員活動	主任児童委員を設置し援護を必要 とする人々の相談指導を実施。	相談件数	100	108	100	高齢介護課	R6から高齢介護課
		童生徒の悩みの解決に向けた相談体制の 充実に努めます。	主任児童委員会開催	毎月1回全主任児童委員が集まり、情報交換や勉強会などを開 催。	開催回数	6	7	6	高齢介護課	R6から高齢介護課

	項目	施策	施策内容	事業名	事業内容	活動指標	R5年度 目標値	R5年度 活動実績	R6年度 目標値	担当課	備考
				主任児童委員学校等訪問事 業	各地区毎の主任児童委員が、幼稚 園、小学校、中学校を訪問し、情 報を共有し、連携を強化。	実施小学 校区数	8	8	8	高齢介護課	R6から高齢介護課
				地域子育て支援拠点事業	子育での不安感等を緩和するため、乳児又は幼児及びその保護者が相互の交流を行う場所を開設し、子育でについての相談、情報の提供、助言その他の援助を実施。	支援センター数	4	4	4	こども家庭課	
3		高齢者に関する人権 の啓発	高齢者の人権を尊重し、高齢者への感謝 や尊敬の気持ちを持てるよう思いやりの 心を育めるような教育・啓発を推進しま す。		高齢者に関する人権について、広 報紙等による啓発を実施。	掲載回数	1	0	1	市民活動課	
			高齢者が生きがいをもって暮らせるよう 地域活動や趣味の活動等への参画を促進 します。また、高齢者の生きがいづくり のため、ボランティアなどに参加できる 体制づくりを進めます。		フレイル (加齢により身体機能や 認知機能が低下する状態) 予防活 動に住民主体で取り組む団体に対 し補助金を交付し、介護予防への 取組を支援する。	交付団体 数	30	47	50	高齢介護課	
				民生委員訪問事業	関わり合いを持つことで生きがい を持ってもらうため、独居老人宅 を民生委員が訪問。	活動日数	12,000	11,407	12,000	高齢介護課	R6から高齢介護課
				はなの木大学	高齢者の教養とその年齢にふさわ しい社会的能力を高めるための学 習機会を提供。	開催回数	5	5	5	生涯学習課	
		高齢者虐待の防止	高齢者への虐待防止のため、地域の見守 り体制の充実や関係機関との連携強化を		高齢者に関する相談を受け、虐待 や困難事例等へ対応。	相談件数	200	316	310	高齢介護課	
			図ります。また、早期発見・早期対応で きるよう周知・啓発に努めます。	包括ケア会議実施事業	高齢者に関する様々な課題について、医療、福祉、保健等の専門的な機関・組織による連携及び調整等。	個別会議 数	30	46	40	高齢介護課	
		高齢者の相談体制の 充実	地域包括支援センターなどを窓口として 活用し、身近な地域において気軽に相談	民生委員相談事業	民生委員による高齢者に関する相談。	相談件数	600	480	500	高齢介護課	R6から高齢介護課
			できる体制の充実に努めます。	相談窓口の充実	いつでも相談ができる窓口として、地域包括支援センターにおける相談体制を充実し、問題解決に努める。	センター への相談 件数	6,000	6,404	6,000	高齢介護課	
			障がいを理由とした差別の解消や理解の 促進に向け、啓発活動を推進します。ま た、地域や学校などで障がいのある人と の交流の機会を設けるなど、障がいに対 する理解の促進を図ります。	ヘルプマーク運動普及	外見から分からなくても援助や配慮を必要としている方々が、周囲の方に配慮を必要としていることを知らせること(ヘルプマーク携帯)で、援助を得やすくなる運動を実施。	配布枚数	170	168	170	福祉課	

項目	施策	施策内容	事業名	事業内容	活動指標	R5年度 目標値	R5年度 活動実績	R6年度 目標値	担当課	備考
			広報紙掲載	広報紙やホームページに年1回開催 の障害者週間(福祉の日)の記事 を掲載。また、各種講座や勉強会 などの情報を随時掲載。	掲載回数	1	1	1	福祉課	
			広報紙等による啓発	障がいのある人の人権について、 広報紙等による啓発を実施。	掲載回数	1	0	1	市民活動課	
	障がいのある人の社 会参加の促進	障がいのある人が社会参加できるよう職 業訓練や事業所における雇用の促進を図		専門スタッフによる就業·生活に関する相談窓口を月1回開設。	開設月数	11	11	12	福祉課	
		ります。また、障がいの有無に関係な く、スポーツや文化活動に参加できるよ		ボランティアに携わる方々の人材 育成やその活動を支援。	登録者数	850	963	800	高齢介護課	
		うな体制づくりに努めます。	特別支援教育連携推進協議会	保育園、幼稚園、小学校、中学校 の代表教員が集まり情報交換、意 見交換。	実施回数	2	2	2	学校教育課	
	障がいのある人に対 する虐待の防止	障がいのある人に対する虐待について、 関係機関と連携し、予防、早期発見及び 早期対応に努めます。	権利擁護事業	障害者に関する相談を受け、虐待 へ対応。	相談件数	5	4	5	福祉課	
	障がいのある人の相 談体制の充実	障がいのある人やその家族などが地域生活で不安や心配ごとを解消できるよう相談支援体制の充実に努めます。	民生委員相談事業	民生委員による障がい者に関する 相談。	相談件数	30	13	20	福祉課	
5. 同和問題	同和問題に係る教育 の推進	学校教育における学習の中で、同和問題 にふれることで、差別や偏見をなくし、 お互いを尊重し合う人権教育を進めま す。	人権教育の推進(再掲)	社会科の授業の中で人権教育を実施。	実施校数	14	14	14	教育研究所	
	同和問題の啓発	同和問題を正しく理解するための講演会 や研修会などの開催や広報紙等での啓発		職員を対象に人権に関する基礎的 な知識の習得を目的とした研修を	実施回数	1	1	1	人事課	
		を推進します。	新規採用職員研修	実施。	実施回数	1	1	1	人事課	
			広報紙等による啓発	同和問題について、広報紙等によ る啓発を実施。	掲載回数	1	2	1	市民活動課	R5.12月 (人権週間に合わせて放映)、 R6.3月 (SNS)
	インターネット上で の差別の対応	インターネットモニタリングに継続して 取り組み、差別事象に対する初動体制の 確立を図ります。	インターネットモニタリン グ	インターネットの掲示板等への同 和問題などの差別的な書き込みに ついて、モニタリングを実施。	実施回数	12	12	12	市民活動課	
	えせ同和行為の排除	えせ同和行為は問題の解決を阻害する要因ともなっており、正しい理解と適切な対応がなされるよう啓発・周知を推進します。		えせ同和問題の排除について、広 報紙等による啓発を実施。	掲載回数	1	2	1	市民活動課	R5.12月(人権週間に合わせて放映)、 R6.3月(SNS)
	アイヌの人々に関す る人権の啓発	アイヌの人々の歴史や文化などを理解 し、差別や偏見をなくすための啓発を推 進します。		アイヌの人々に関する人権について、広報紙等による啓発を実施。	掲載回数	1	1	1	市民活動課	R6.3月 (人権のまど)
7. 外国人の人権	外国人に関する人権 の啓発	文化や慣習が異なることを理解し、差別 や偏見をなくすための啓発やヘイトス ピーチなど不当な差別は許されないこと の啓発を推進します。		外国人の人権について、広報紙等 による啓発を実施。	掲載回数	1	2	1	市民活動課	R5.8月(多文化共生特集)、R5.9月( 権のまど)

項目	施策	施策内容	事業名	事業内容	活動指標	R5年度 目標値	R5年度 活動実績	R6年度 目標値	担当課	備考
	多文化共生の推進	外国人が分かりやすい情報発信など多文 化共生の施策の充実を図ります。また、	日本語教室	日本語を学びたい外国人を対象に 日本語教室を実施。	実施回数	36	37	30	市民活動課	R6.1月と2月は下石公民館で実施
		支援員の配置などにより外国人児童生徒 の教育環境の充実を図ります。	外国人相談窓口	外国人のための相談窓口を設置 し、多言語に対応できる相談員を 配置。	相談員数	1	1	1	市民活動課	
			外国人児童生徒学校適応支 援事業	日本語に不安を抱える外国人の児 童生徒に対し、支援員を配置。	支援員数	15	13	15	学校教育課	
8. 感染症患者等 の人権	感染症等に関する啓 発	誤った知識による偏見や差別をなくすた め、正しい知識の普及啓発を推進しま	映画会の実施	ハンセン病についての正しい知識 の普及啓発。	実施回数	検討中	1	0	健康推進課	
		す。	広報紙等による啓発	「正しく知ろうハンセン病」掲載 (〜H28)。 HIVやハンセン病についての正しい 知識の普及啓発(H29〜)。	掲載回数	1	0	1	健康推進課	
				感染症患者等の人権について、広 報紙等による啓発を実施。	掲載回数	1	1	1	市民活動課	R6.3月(SNS)
			パンフレット等の配布	イベント等で、差別、偏見の撲滅 のためのパンフレットによる普及 啓発。	配布回数	1	1	1	健康推進課	
	感染症等の相談支援 体制の充実	感染症や病気などを抱える人が安心して 生活できるよう保健所等との関係機関と 連携し、相談支援体制の充実に努めま す。	健康相談	毎月の健康相談や電話や来所によ る随時健康相談を実施。	実施回数	12	12	12	健康推進課	
		た 社会を明るくする運動をはじめ、保護司 啓 等と連携・協力し、啓発活動を推進しま 補す。	補助金の交付	保護活動を行う保護司会及び更生 保護女性会の活動を支援。	補助金額	550千円	450千円	550千円	福祉課	R6から福祉課
			広報紙による啓発	広報紙に再犯防止に関する記事を 掲載。	掲載回数	6	6	6	福祉課	奇数月(Re Start)、R6から福祉課
		刑を終えて出所した人が、介護・福祉・ 保健・医療など必要なサービスについ て、総合的に相談できる体制の充実を図 ります。	広報紙による周知	広報紙で保護司会の活動について 紹介。	開催回数	1	1	1	福祉課	R5.9月(Re Start)、R6から福祉課
	犯罪被害者等に関す る人権の啓発	犯罪被害者等の人権被害などについて、 市民の理解を深めるための啓発を推進し ます。	広報紙等による啓発	犯罪被害者等の人権について、広 報紙等による啓発を実施。	掲載回数	1	7	1	市民活動課	R5.4、5、7、9、11月、R6.1、3月(人)のまど)
	犯罪被害者等の支援	関係機関と連携し、犯罪被害者等への適切な対応及び支援に努めます。	犯罪被害者等見舞金の支給	犯罪被害者等の経済的負担の軽減 を図るため、犯罪被害者等に見舞 金を支給。	支援人数	0	0	0	生活環境課	
	る人権侵害防止の啓	インターネットによる人権侵害について、理解を深め、防止するための周知・ 啓発に努めます。	広報紙等による啓発	インターネットによる人権侵害防止について、広報紙等による啓発 を実施。	掲載回数	1	2	1	市民活動課	R5.11月(人権週間に合わせて放映)、 R6.1月(人権のまど)
	情報モラルの向上	インターネットの利用について、正しい 知識を身に付けられるよう啓発を推進し ます。		市民の人権意識高揚を図るため、 インターネットと人権をテーマに した講演会を開催。	実施回数	1	1	1	市民活動課	R5.12月

項目	施策	施策内容	事業名	事業内容	活動指標	R5年度 目標値	R5年度 活動実績	R6年度 目標値	担当課	備考
	学校におけるICT教育	児童生徒及びその保護者に対し、インターネット上のルールやマナーなど情報 モラル教育を行います。	情報モラル指導者研修会の	市内各校の生徒指導主事に対して実施。	開催回数	1	1	1	学校教育課	
よって拉致された	致被害者等の人権の	北朝鮮当局による拉致問題についての市 民の関心と認識を深めるための啓発を推 進します。		北朝鮮当局による拉致問題について、広報紙等による啓発を実施。	掲載回数	1	1	1	市民活動課	R6.3月(SNS)
13. ホームレスの 人権	ホームレスに関する 人権の啓発	ホームレスに対する偏見や差別を解消す るための啓発活動を推進します。	広報紙等による啓発	ホームレスの人権について、広報 紙等による啓発を実施。	掲載回数	1	0	1	市民活動課	
		ホームレスにならないための相談支援やホームレスが自立することができるよう 相談支援体制の充実を図ります。		市内を巡回し、調査、相談、救済活動を実施。	巡回日数	1	1	1	福祉課	
14. 性的少数者の 人権		でもなり日光加動を推進しよう。よ	広報紙等による啓発	性的少数者の人権について、広報 紙等による啓発を実施。	掲載回数	1	4	1	市民活動課	R5.6月、R6.2月(ハーモニー)R5.12) (人権週間に合わせて放映、2作品)
		た、学校において、性的指向及び性自認 についての児童生徒の正しい理解を促し ます。	教職員研修の実施	人権教育主任研修会を開催し、R5 実践発表校の実践交流会を実施。	実施回数	1	1	1	教育研究所	
	性的少数者の生活し やすい環境の整備	性的少数者の人が自分らしく生きられる ような制度の見直しや施策の推進、環境 の整備を進めます。	サイボウズ掲示板を活用し たLGBT理解の促進	掲示版を活用し、職員に対し定期 的にLGBTの理解を促進する内容の 掲示を行う。	掲載回数	1	1	1	市民活動課	
15. 人身取引		人身取引について、国内でも発生する問題であることなど市民の関心と認識を深めるための啓発を推進します。	広報紙等による啓発	人身取引について、広報紙等によ る啓発を実施。	掲載回数	1	0	1	市民活動課	
16. 災害に起因する人権	の啓発	避難時においても配慮を要する人の人権が守られるよう、理解と関心を高めるための啓発を推進します。また、東日本大震災被災者のいじめや差別の解消に向けた啓発を推進します。	広報紙等による啓発	災害に起因する人権について、広 報紙等による啓発を実施。	掲載回数	1	0	1	市民活動課	
	災害時の情報提供	災害時にうわさや風評による人権侵害が 起きないよう正確な情報提供や広報等に 努めます。		防災講座において、災害時の人権 侵害についての啓発を実施。	実施回数	5	7	5	危機管理室	
	人権に配慮した避難 所の運営	避難所の運営にあたっては、人権に配慮した運営ができるよう努めます。また、地域で開設する避難所においても、人権を意識した運営ができるよう啓発を推進します。	 	避難所の設営及び運営について、 人権に配慮できるよう、訓練の中 で啓発に努める。	実施回数	2	3	2	危機管理室	
17. 働く人の人権		正規雇用・非正規雇用や性別、年齢等を 理由とした職場における差別的な処遇を なくすよう人権尊重の啓発を図ります。		職場における人権について、広報 紙等による啓発を実施。	掲載回数	1	2	1	市民活動課	R5.5、7月(人権のまど)
	職場におけるハラス メントの防止	職場におけるハラスメント等の人権侵害 を防止するための啓発を推進します。	広報紙等による啓発	職場におけるハラスメントの防止 について、広報紙等による啓発を 実施。	掲載回数	1	1	1	市民活動課	R5.5月 (人権のまど)

項目	施策	施策内容	事業名	事業内容	活動指標	R5年度 目標値	R5年度 活動実績	R6年度 目標値	担当課	備考
			新規採用職員研修	新規採用職員を対象にハラスメントに関する基礎的な知識の習得を目的とした研修を実施。		1	1	1	人事課	